

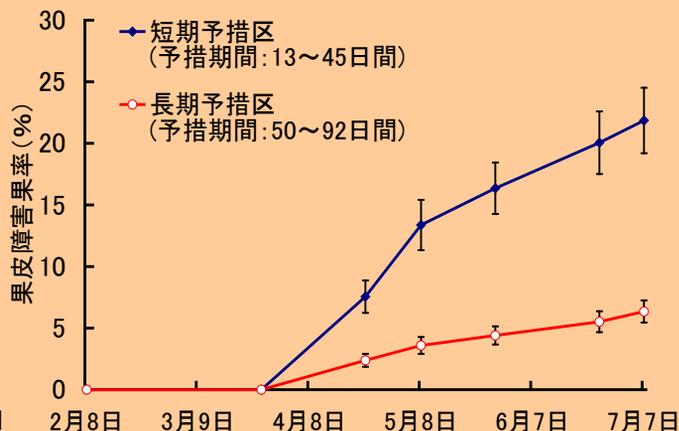
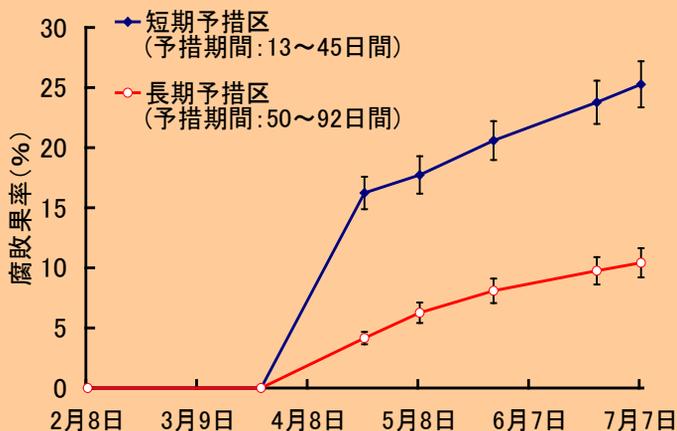
予措を行い貯蔵したレモンは、 腐敗・果皮障害の発生が少ない

レモンを4か月以上貯蔵する場合、予措期間を50日間以上とすることで、貯蔵中に発生する腐敗・果皮障害が少なくなります。

○予措期間と腐敗・果皮障害の発生との関係

- ・50日間以上予措を行った後に貯蔵すると、腐敗および果皮障害の発生を抑制しました。

※予措条件：選果場屋内での自然通風予措



○貯蔵中に発生する主な腐敗・果皮障害の様子



緑・青かびの初期症状



果頂部の褐変



ホウ素欠乏症と思われる果皮・果肉の褐変